

都道府県記者クラブ記者 各位
京都府政記者クラブ記者 各位
丹後記者クラブ記者 各位

第3回「地方から国の財政の在り方を考える首長の会」の開催について

令和5年8月22日
京都府京丹後市

標記について、下記のとおり第3回会合を予定しております。

つきましては、ご取材方お取り計らいくださいますよう、ご案内を申し上げます。

主な内容

- 【日 時】 令和5年8月25日(金) 16時30分～ (1時間程度を予定)
- 【開催形式】 Zoomによるオンライン形式
- 【出席者】 会員首長ほか
西田昌司参議院議員
評論家 中野剛志氏(講演予定)
- 【参加自治体】 46自治体(うち首長出席27自治体)
※R5.8.22時点(今後、追加等変動の可能性もあります。)
- 【内 容】 (1) 西田昌司顧問挨拶
(2) 中野剛志氏講演
「今後の日本・地方の創生に財政が果たす役割と財政規律の在り方の見直し・その方向性」
(3) 質疑応答、意見交換
- 【参考資料】 設立趣旨、会員名簿

取材について

取材をご予定くださいます方は、Zoomにてご視聴いただけますので、お手数ですがメール(zaisei@city.kyotango.lg.jp)又は電話(0772-69-0160)にて事前にご連絡くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先

〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889番地

【首長の会に関すること】京丹後市 総務部 財政課 担当：松田・安井

電話 0772-69-0160 ファックス 0772-69-0901

【報道対応に関すること】京丹後市 市長公室 秘書広報広聴課 担当：澤・水口

電話 0772-69-0110 ファックス 0772-69-0901

設立趣旨

－地方から国の財政の在り方を考える首長の会－

○ いよいよ、今春、コロナ法制の5類への移行などコロナに向き合う政策転換が行われ、コロナからの社会経済の再活性化、地方創生の本格的な再スタートが始まります。

このような中、過度な東京一極集中の是正、急激な人口減少の歯止めのための、多極多彩で分散型の国土づくりを将来世代にしっかりと引き継いでいくことが、大変重要です。このためには、地方自治体を巡り、子育て支援、デジタル化や脱炭素化、防災・減災対策の推進、膨大な修繕・整備等の各種インフラ需要への対応など各般の分野に及び増大する財政ニーズに対し、国の立場からも積極的・計画的、長期的にこれに応え、推進していくこと、及びそれを可能とする財政環境づくりが、希望を展望できる国づくりと真の地方創生に向け、喫緊の重要課題です。

○ 一方で、国債残高は一千兆円を超える累積の中、もとより、規律なき野放図な歳出拡大の継続は財政・経済の混乱を招きます。このため、財政規律を求める声も高まる中、どうしても、「国家財政の規律の確保」と「積極的・計画的な財政歳出」との両立を長期的に実現していく財政パラダイムの確立が、今こそ極めて重要で欠かせません。

○ このため、国において現在のプライマリーバランス重視の財政健全性の考え方をこの間の経過等も踏まえ検証しつつ、これからの時代の豊かさを創り支える財政とその財政健全性の在り方について、国家の英知を結集して総合的な検討を加え、「これからの時代の財政健全性の評価手法の再確立とこれによる財政赤字累積への社会的不安

の解消」と、「財政機能の活用による積極的で計画的、安定的な財政歳出と持続可能で真に豊かな経済社会の持続・発展」との両立実現へ、国・政府の責務として全力で尽力すべきであります。

○ もちろん、本件は国の財政政策の根幹に及ぶ課題であり、地方自治体の直接的な課題ではないかもしれませんが。しかしながら、地方自治体において上述の増大する地方財政需要をはじめ日常の全ての政策の根底を支えているのは、まぎれもなく、国家財政であり又はそれを支える国・地方通ずる財政法制です。

その意味で、地方自治体も、国家財政及びその規律の在り方も含めた根本的な運営の影響を直接間接に大きく受ける「当事者」にほかなりません。今こそ、かつ、この課題が国・地方の双方を通じ根幹的・最重要で喫緊の課題であるからこそ、地方にあっても、国の財政政策及びその健全性やその適切な運営の在り方について、謙虚に勉強を深めるとともに、国政と連携して国・地方通ずる公益を実現していくべき地方・地域としてその切実・真摯な声を誠心誠意、国政に直截的に届けていくことが重要であり、このため、本会を設立し、安心と希望、豊かな活力を末永くしっかりと次世代に伝えることができる真の地方創生の実現を目指します。

「地方から国の財政の在り方を考える首長の会」

(敬称略)

役 職	所 属	氏 名
顧 問	参議院議員	西田 昌司
参 与	福島県相馬市長	立谷 秀清

「地方から国の財政の在り方を考える首長の会」名簿

(敬称略)

NO	所 属	氏 名	備 考
1	北海道釧路市長	蝦名 大也	
2	北海道網走市長	水谷 洋一	
3	青森県南部町長	工藤 祐直	
4	岩手県西和賀町長	内記 和彦	
5	秋田県横手市長	高橋 大	
6	秋田県にかほ市長	市川 雄次	
7	群馬県吉岡町長	柴崎 徳一郎	
8	群馬県みなかみ町長	阿部 賢一	
9	埼玉県東松山市長	森田 光一	
10	神奈川県鎌倉市長	松尾 崇	
11	石川県加賀市長	宮元 陸	
12	福井県小浜市長	松崎 晃治	
13	静岡県西伊豆町長	星野 浄晋	
14	滋賀県栗東市長	竹村 健	
15	京都府舞鶴市長	鴨田 秋津	
16	京都府亀岡市長	桂川 孝裕	
17	京都府八幡市長	堀口 文昭	
18	京都府京丹後市長	中山 泰	会長
19	京都府南丹市長	西村 良平	
20	京都府南山城村長	平沼 和彦	
21	京都府京丹波町長	畠中 源一	
22	大阪府池田市長	瀧澤 智子	
23	大阪府泉佐野市長	千代松 大耕	
24	兵庫県養父市長	広瀬 栄	副会長 兼 幹事
25	兵庫県朝来市長	藤岡 勇	
26	兵庫県新温泉町長	西村 銀三	
27	和歌山県有田市長	望月 良男	
28	鳥取県鳥取市長	深澤 義彦	
29	鳥取県岩美町長	長戸 清	
30	鳥取県八頭町長	吉田 英人	
31	鳥取県琴浦町長	福本 まり子	
32	岡山県高梁市長	近藤 隆則	
33	岡山県瀬戸内市長	武久 顕也	
34	岡山県赤磐市長	友實 武則	
35	香川県さぬき市長	大山 茂樹	
36	香川県三豊市長	山下 昭史	
37	愛媛県西条市長	玉井 敏久	
38	高知県須崎市長	楠瀬 耕作	
39	福岡県福津市長	原崎 智仁	
40	福岡県みやこ町長	内田 直志	
41	佐賀県嬉野市長	村上 大祐	
42	熊本県山都町長	梅田 穰	
43	大分県佐伯市長	田中 利明	
44	鹿児島県阿久根市長	西平 良将	
45	沖縄県石垣市長	中山 義隆	

※市町村コード順

※今回の会合につきましては、非会員の自治体もご参加いただきます。